						1		
日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度(平成31年度)		科目名	校外研修6		
科目基礎情	青報							
開設学科	ITスペシャリスト科		コース名			開設期	後期	
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	30時間	
単位数	1単位		授業形態	実習				
教科書/教材	資料を配布する							
担当教員情報								
担当教員	坂部				実務経験の有	「無・職種	無	
学習目的								
IT業界は日々成長を繰り返しており、入学時に最新技術であったものが、卒業時点では陳腐化していることも起こる。そのため、自身の就きたい仕事								
について尚にマルプデートしかがらと西したて行わせ作も知い、日極に行か、マ奴ももしていくと西がもで								

について常にアップデートしながら必要となる追加技術を調べ、目標に向かって努力をしていく必要がある。

IT関連の展示会や講習会に参加して最先端のIT企業が提供しているサービスや製品について知り、自身の目標を更新していく。また、就職時に必要と なるコミュニケーション能力についても企業様への質問を通して学んでいく。

到達目標

イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イ ベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立 場として適切な立居振舞ができる。

最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。

教育方法等

授業概要

校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路に フィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修 とする。展示会・講習会後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。

注意点

研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加 し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。(詳しくは初回のガイダンスで説明する。)理由のない遅刻や欠席は認 めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することができない。

	種別	割合	備 考			
評	試験	0%				
価	課題	0%				
方	レポート	50%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
法	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	0%				

授業計画(1回~5回)

	`/	
□	授業内容	各回の到達目標
1 回	事前調査	展示会や講演会のテーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる
2 回	事前調査報告	事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる
3 回	展示会・講演会参加	展示会・講演会に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる
4 回	展示会・講演会結果報告	展示会・講演会の内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる
5 回	展示会・講演会結果報告・まとめ	結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる
6回		
7回		
8回		
9 回		
10回		
110		
12回		
13回		
14回		
15回		